

国立大学法人秋田大学の中期計画 新旧対照表

| 現 行 | 変 更 案 | 変 更 理 由 |
|--|---|-----------------------------------|
| <p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>1 教育に関する目標</p> <p>(2) 教育の実施体制等に関する目標</p> <p>【9】①アクティブ・ラーニングや双方向型授業への転換を進めるため、第3期中期目標期間を通じて在職している教員のFDへの参加率を平成33年度末までに90%以上とする。また、アクティブ・ラーニングや双方向型授業の実施状況について、学生による授業評価または同僚評価等により、<u>教育推進総合センター</u>及び各学部の学務系委員会等が検証し、改善につなげる。</p> | <p>I 大学の教育研究等の質の向上に関する目標</p> <p>1 教育に関する目標</p> <p>(2) 教育の実施体制等に関する目標</p> <p>【9】①アクティブ・ラーニングや双方向型授業への転換を進めるため、第3期中期目標期間を通じて在職している教員のFDへの参加率を平成33年度末までに90%以上とする。また、アクティブ・ラーニングや双方向型授業の実施状況について、学生による授業評価または同僚評価等により、<u>高等教育グローバルセンター</u>及び各学部の学務系委員会等が検証し、改善につなげる。</p> | <p>組織の改組（平成31年4月1日）に伴う名称変更のため</p> |

| 現 行 | 変 更 案 | 変 更 理 由 |
|--|---|-----------------------------------|
| <p>【10】①平成26年度に開設した国際資源学部，理工学部，改組再編した教育文化学部，及び医学部それぞれのミッションを実現するため，<u>教育推進総合センター</u>及び各学部学務系委員会等において，達成度調査・学習行動調査等により学生の学修成果を把握するとともに，各学部に設置された外部委員を構成員に含む教育研究カウンスルにおいて検証し，改善につなげる。特に，教育文化学部においては，教員養成課程の教職経験のある大学教員の割合を，教職経験者の積極的な採用などにより平成33年度末までに60%以上を確保する体制を構築する。</p> | <p>【10】①平成26年度に開設した国際資源学部，理工学部，改組再編した教育文化学部，及び医学部それぞれのミッションを実現するため，<u>高等教育グローバルセンター</u>及び各学部学務系委員会等において，達成度調査・学習行動調査等により学生の学修成果を把握するとともに，各学部に設置された外部委員を構成員に含む教育研究カウンスルにおいて検証し，改善につなげる。特に，教育文化学部においては，教員養成課程の教職経験のある大学教員の割合を，教職経験者の積極的な採用などにより平成33年度末までに60%以上を確保する体制を構築する。</p> | <p>組織の改組（平成31年4月1日）に伴う名称変更のため</p> |

| 現 行 | 変 更 案 | 変 更 理 由 |
|---|--|-----------------------------------|
| <p>(3) 学生への支援に関する目標</p> <p>【13】①学生の学修・進級・進学に関する各部局の相談部署相互の連携を密にし、修学支援機能を一層強化するため、全学学務系委員長会議を設置するとともに、世界・地域を見据えたリーダーを育むため、引き続き新入生の課題克服に向けたサポートを行う「学習ピアサポート・システム」、レポート作成などの相談に乗る「学習サポートデスク」、グループで討論しながら学修できる「コモンズ」の提供、英語力向上のための「The ALL Rooms」、基礎学力養成のための「質問教室」等の運用を推進し、その成果を<u>教育推進総合センター</u>にて検証のうえ、改善につなげる。</p> | <p>(3) 学生への支援に関する目標</p> <p>【13】①学生の学修・進級・進学に関する各部局の相談部署相互の連携を密にし、修学支援機能を一層強化するため、全学学務系委員長会議を設置するとともに、世界・地域を見据えたリーダーを育むため、引き続き新入生の課題克服に向けたサポートを行う「学習ピアサポート・システム」、レポート作成などの相談に乗る「学習サポートデスク」、グループで討論しながら学修できる「コモンズ」の提供、英語力向上のための「The ALL Rooms」、基礎学力養成のための「質問教室」等の運用を推進し、その成果を<u>高等教育グローバルセンター</u>にて検証のうえ、改善につなげる。</p> | <p>組織の改組（平成31年4月1日）に伴う名称変更のため</p> |

| 現 行 | 変 更 案 | 変 更 理 由 |
|--|---|-----------------------------------|
| <p>【14】②従来から実施している初年次から学生の職業観を育成するキャリア教育や学内インターンシップの推進，学生一人ひとりに対する就職支援サポート体制の充実，「起業力養成講座」等開設による学生のベンチャーマインド養成を推進し，その成果を<u>教育推進総合センター</u>及び学生支援総合センターにて検証のうえ，改善につなげる。</p> | <p>【14】②従来から実施している初年次から学生の職業観を育成するキャリア教育や学内インターンシップの推進，学生一人ひとりに対する就職支援サポート体制の充実，「起業力養成講座」等開設による学生のベンチャーマインド養成を推進し，その成果を<u>高等教育グローバルセンター</u>及び学生支援総合センターにて検証のうえ，改善につなげる。</p> | <p>組織の改組（平成31年4月1日）に伴う名称変更のため</p> |